

# 上三川町

## 校務 DX 計画

### 1. 校務 DX を推進する上での現状と課題

上三川町においては、全ての小中学校で教職員が組織的な ICT 活用を  
実践できるよう、教育 DX を推進しているが、教職員のリテラシーに個  
人差があることが課題となっている。文部科学省が取りまとめた「GIGA  
スクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言を踏  
まえ、「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」に基づく  
自己点検により課題を明確化し、各学校において校務 DX を推進でき  
るよう支援を行う。また、FAX 機器の廃止は完了したが、継続して押印の  
原則廃止にむけた対応を検討する。

統合型校務支援システムの更新については、次世代の校務支援システ  
ムの導入を視野に、重複した入力作業の廃止やペーパーレス化など、望  
ましい校務の在り方やそれを実現するためのネットワーク等について  
検討を進めていく。

### 2. 校務 DX を推進するための課題解決方針

・校務の情報化の推進について、書類作成や情報共有、採点・集計作業  
等に関するデジタル活用、ICT や生成 AI 等を活用した校務効率化に関  
する優良事例の周知と、働き方改革の観点から ICT やグループウェア等  
を積極的に活用した業務の効率化と質の向上を目指すことを検討して  
いく。

・次世代の校務支援システムの導入を視野に、押印や不要な手入力作業  
の廃止、連絡手段のデジタル化に取り組むため、校務の情報化推進に向  
けた調査研究を進めていく。

・ICT に関する幅広い知識を有する人材を育成するため、オンラインに  
よる研修、及び上三川町研究所の研究所員による研究を推進する。

・ 研究校や先進校の取組事例について各小中学校に情報共有を図り、実践し易い環境を構築する。